

花のまつり2019

～令和元年～

開催日：令和元年10月18日（金）・19日（土）・20日（日）

場所：とりぎん文化会館（鳥取市尚徳町101番地5）

花のまつりの目的

花きに関する生産者から一般消費者までの幅広い範囲を対象とした総合イベントを実施し、生産者の技術向上と栽培意欲の高揚並びに花き産業関係者の連携を深めるとともに、「暮らしに花を」という観点から県民の花きに対する関心を高め、花文化の定着を図ることを目的としています。

会場の様子

今年は、とりぎん文化会館で3日間（一般公開は19・20日の2日間）に渡り花のまつりを開催しました。花き品評会やフラワーデザイン競技会等の恒例行事に加え、花壇苗の寄せ植え教室やフラワーアーティスト前田有紀さんの講演会など盛りだくさんな内容で、あいにくの雨にも関わらず1500名の方に御来場いただきました。



第49回鳥取県花き品評会

農林水産省等が主催する農林水産祭の参加行事として実施し、県内で生産されている花きの特質を明らかにして、その生産技術の向上と品質の改善等に資するとともに、本県の花き生産の進展に寄与することを目的として開催しています。本年度は135点の出品があり、審査の結果、伯耆町の生産者遠藤達也さんのパンジーが農林水産大臣賞に選ばれました。

農林水産大臣賞



(審査員の評価・選賞理由)

花の揃いが良い。花びらも大きく配色に優れ、葉色、株張りも良い。

第22回鳥取県フラワーデザイン競技会

県内の生花商及びフラワーデザイナー、フラワーデザインを学習する高校生、一般の方の技術向上を目的として開催するとともに、「暮らしに花を」の観点から花き需要の促進を図り、本県の花き産業の進展に寄与することを目的として開催しています。

今年のテーマは「秋彩（あきいろ）」、計62点（プロ部門36点、一般部門10点、高校生部門16点）の作品から、各部門ごとに鳥取県知事賞等の選賞が行われました。

鳥取県知事賞

プロ部門

岸田 泰孝 氏（花キシダ・倉吉市）

一般部門

岸本 美代子 氏（智頭町）

高校生部門

坂野 星奈 氏（倉吉農業高校）



（審査員の評価・選賞理由）

秋の爽やかさを最も感じられた。シャープさ、キレが良い。見ていて気持ちよかった。



（審査員の評価・選賞理由）

花のまとめ方が良く、色合いやバランスが素晴らしい。四方面でどこから見ても楽しめる計算しつくされた作品。



（審査員の評価・選賞理由）

高校生らしく伸びしろを感じる作品。器と花のバランスが優れている。上と下のアンバランスさが計算されていて良かった。

各種イベント



講演会

講師 前田 有紀 氏（株式会社スードリー代表取締役）

演題 「花とあなたが出会う場所」

イギリスでのインターン経験や、花屋での修行のお話、行く先々の空間を利用した移動花屋のお話等、自身の経験や知識から花と出会う場づくりについてご講演いただきました。

実演では、お家にある花器を活かした一輪挿し等見せ方の提案や、来場者と一緒にスワッグ作りを行いました。最後には質問コーナーを設けるなど盛りだくさんな内容となりました。





花壇苗の寄せ植え教室

鳥取県で栽培が盛んな花壇苗を使用して寄せ植えを作成しました。適切に管理すれば春まで楽しめるとのこと、春になったら鉢をリサイクルしながら自分好みの花に植え替えてみてはいかがでしょうか。



フラワーアレンジメント教室

こちらも鳥取県産花きをふんだんに使用した色鮮やかなフラワーアレンジメント♪飾ればお家が明るくなりそうです。



こんなきれいな作品が
完成しました。



お花屋さんによるフラワーデモンストレーション

出演者（勤務先）：井口 太志 氏（鳥取市栄町 506 創作花工房 BLOSSOM DECO）

岸田 泰孝 氏（倉吉市南昭和町 26-1 花キシダ）

渡部 秀夫 氏（米子市三本松 1 丁目 1-26 花秀）

花き品評会の出品物の花材を使って即興で作品を作り上げる・これぞプロの技！！

来場者プレゼントでは三者三様に魅力的な花束を作っていました。花に関する質問等も受けながら、楽しいトークも交えながらのショーに、会場のお客さんも自然と笑顔に（＾＾）



来場者プレゼントの花束を作成中の出演者（左 井口さん、中央 岸田さん、右 渡部さん）





展示コーナー

花のまつり協賛企業による展示コーナーです。種苗メーカーのオススメ品種や切り花品質保持剤、作業負担軽減の骨盤ベルトの紹介など・・・県園芸試験場とメーカーによる実証展示もありました。



県園芸試験場と県内メーカーが共同開発した電照の実証展示を行いました。

【花のまつり2019 主催等関係団体】

主催 鳥取県花き振興協議会

協賛 (株) アークス、天野種苗店、OATアグリオ(株)、白木屋種苗(株)、(有) 谷本種苗園芸、(株) 中国種苗、(株) フジ電機、フジ日本精糖(株)、(株) ムラカミシード、(株) ランドサイエンス(五十音順)

後援 鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会鳥取県本部、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、鳥取西部農業協同組合、(株) 鳥取花市場、倉吉花き市場(株)、東亜青果(株)、(株) 姫路生花卸売市場、鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、(一財) とっとり花回廊、BSS山陰放送、山陰中央新報社、新日本海新聞社、TSK山陰中央テレビ、日本海テレビ、NHK鳥取放送局、株式会社FM鳥取、日本海ケーブルネットワーク、いなばぴょんぴょんネット、株式会社中海テレビ放送